

たくましい生活力の育成

—— 宿泊学習の実践を通して ——

加田 紀 機 足立 克 洋
引野 喜久代 三島 修 治

I はじめに

本校特殊学級の生徒の実態をみると、近年、その障害の程度が重度化・多様化し、その指導において、生徒の実態に応じた学習指導のあり方をさらに追究していくことは、ますます重要なことになっている。そしてまた、三年間の中学校教育の中で、何をねがって、いかなる方法でそのねがいを実現していくのか明らかにしながら生徒に接していくことは、私たち担当者に課せられた今日的課題である。

将来の社会生活の中で自己のもつ力を十分に発揮できるよう、その基盤となるべき生活力を身につけて何ごとにも真剣に立ち向っていく強たくましい人間に育ててほしいと私たちは常にねがっている。

このようなねがいのもとに私たちは日頃、生活単元学習・作業学習・日常生活学習・教科別学習などの指導形態をとりながら学習指導をすすめている。本研究では特に、生活単元「宿泊学習」の場を通して、一人ひとりの生徒の生活力を高めていくことを目的に、学習に取り組む生徒の姿を分析・評価し、彼らにとって本当の意味での生活力（生きる力）とは何かを明らかにすると同時にその力を引き出し、育てるにあたっての私たちの生徒に対してとるべき姿勢を明らかにしようとするために行うものである。

II 研究目標

この宿泊学習の実践で、私たちは、たくましい生活力の育成をめざして、次の2つの研究目標を設定した。

1. 学習過程を通して、生徒の自発的活動を重視し、問題解決力の伸張を図る。
2. 指導過程での、教師の果たすべき役割を明らかにする。

III 研究基盤

本校特殊学級での宿泊学習は、昨年まで毎年1回、1～3学年の生徒全員を対象に、夏季の7月に実施してきている。そしてその時には、保護者や関係者多数が参加する会食も計画して楽しいひとときも過ごすよう実践してきた。

その後、いろいろな活動（校外学習、調理実習、作業学習、日常生活学習など）を繰り返すすめていく中で、その学習に取り組む生徒の姿をみていると、教師に与えられた課題に対しては積極的活動がみられるが、自らが問題を発見し、自らが解決していこうとする姿が、あまり見ら

れないことが認められた。このような生徒の実態は、指導の過程において、私たち教師が手を入れすぎ、一定の枠内だけの課題解決の力しか育てていなかったのではないかと反省させてくれた。昨年度の宿泊学習についても反省してみると、比較的平穏な楽しい学習として終わり、自分たち自らが計画し実行できたとは必ずしもいえず、その活動の中で養われた生活力は十分なものとはいえなかった。

そこで私たちは、上記Ⅱの研究目標を掲げ研究を深めることにした。

Ⅳ 研究方法及び対象

1. 研究方法

(1) 学習指導計画

① 第一次宿泊学習（春の合宿）

ア、目標分析表

□の目標は、本単元で特に育てたい実践力

内容	能力	認 知	技 能	情 意
合宿の計画		夏 の合宿につながる ①合宿であることを理解する。		今までの経験をもとにして、宿泊学習のイメージを豊かにする。 ②
合宿の準備		見通しをたてて準備③することの必要性に気づく。	自分の係の仕事について、作業計画を立てる。 ④	
		自分の役割を知って、⑤より意欲的に参加する。	⑥合宿の準備や後片づけができる。 ・友達や教師と一緒に ・指示に従って ・自主的に ・友達にも教えながら	できるだけ自分たち⑦で問題解決をするよう努力する。
合宿の実施 (1泊2日)		⑧見通しをもって自分の役割分担を果す。	⑩準備してきたことを実際に実行する。	友達の仕事の内容を知り、合宿にむけて協力して仕事をすすめる。 ⑨
合宿の反省				⑫集団生活であることを自覚し、力を合わせて楽しい合宿になるよう努める。
		計画や準備が適切で⑬あったか、反省し、まとめる。	日常生活の基本動作⑪(食事・洗面・入浴・用便・掃除・移動)ができる。	宿泊学習の記録(VTR等)をみて、その味わいを深める。 ⑭
		⑮夏の合宿の計画が立てられる。		

イ、実施計画表

1. ねらい	① 見通しをもって自発的に活動しようとする態度を養う。 ② みんなで力を合わせて、合宿の準備や後片付けができるようにする。 ③ 宿泊に関する課題に対して、問題意識をもち、自ら解決しようとする力を育てる。 ④ 経験領域の拡充
2. 実施日	昭和58年5月24日～25日(1泊2日)
3. 対象	養護学級生徒(1～3年)全員、教員4名(養護学級担任)
4. 宿泊場所	養護学級棟
5. 日程	
	<u>1日目(5月24日)(火)</u>
	8:30 登校
	8:45 開会式
	9:30 } 校外学習(緑山公園……松江
	13:00 } 市古志原町)、昼食(弁当)
	13:30 夕食準備(調理)、レクリエーション準備、テント張り
	18:00 夕食(調理室)、片付け
	19:00 レクリエーション(カセット鑑賞、肝だめし等)
	20:30 入浴、日記、就寝準備
	22:00 就寝
	<u>2日目(5月25日)(水)</u>
	6:00 起床、洗面
	6:30 ラジオ体操
	6:40 朝食準備(調理)
	8:30 朝食(調理室)
	9:00 朝食の片付け、テント片付け
	10:00 学校出発
	10:30 } スイミングスクール
	11:30 } (市総合体育館)
	12:00 帰校
	12:30 } 昼食(島大食堂?)
	13:30 }
	14:00 帰校
	荷物まとめ、日記
	14:30 閉会式
	15:00 下校
6. 経費(概算)	2,000円(自己負担) (夕食、朝食材料代、校外学習バス代、おやつ代、外食代等)
7. 準備物	(全体) 食事材料(2食分)、テント3張 (各自) 毛布、トレパン、トレシャツ(長)、洗面用具、着替え、替下着、帽子、米1合、弁当水筒、日記、ハンカチ、チリ紙、エプロン
8. 健康チェック	事前……毎朝、朝礼時、終礼時 当日……登校時、食後、就寝前、起床時、スイミング前、下校前
9. 家庭との連絡	・事前学習を通して、宿泊学習の目的、日程、内容を理解してもらう。 ・参加に関して、健康面、行動面での注意事項を確認しておく。 ・参加承諾書の提出 ・事前調査書
10. 主な学習内容	日程の検討、食事の献立、食事材料の購入、校外学習の計画、実施 レクリエーションの計画、実施、夕食と朝食の調理、入浴、合宿 外食の計画、実施、金銭の取扱い(集金、計算、出納簿)

② 第二次宿泊学習(夏の合宿)

ア、実施計画表

1. ねらい	
(1) 過去の学習経験を生かし、見通しを立てて、より自主的に課題に取り組む態度を養う。	
(2) それぞれの力を出し合って計画し、準備・後片付けなどをみんなで力を合わせて行う。	
(3) 係の活動や校外学習を通して経験を拡充する。	
(4) 生徒の動きを観察診断し、今後の指導に役立てる。	
2. 期 日	昭和58年7月14日(休)～16日(土) <2泊3日>
3. 参加者	養護学級一、二、三年生全員 計15名(男9、女6)
4. 指導教官	養護学級担任 加田、足立、三島、引野、各教諭
5. 宿泊場所	附中養護学級棟及びその周辺
6. 校外学習目的地	飯石郡掛合町 "ふれあいの里" 7/12(火)下見(加田、足立)
7. 指導計画	
第一次	事前指導 S 58. 7. 2 ~ 7. 13
第二次	宿泊実施 S 58. 7. 14 ~ 7. 16
第三次	事後指導 S 58. 7. 18 ~ 7. 19
8. 当日の日程	
第一日(7月14日(休))	
8:30	登校、健康観察、持物点検
9:00	開会式
9:15	校外学習出発(島大マイクロバスにて往復)
	掛合町「ふれあいの里」へ)
	昼食は、家庭より持参弁当
17:00	島大帰着 夕食(大学食堂)
18:00	食事材料(二日目分)の購入
	テント設営、入浴準備
19:00	入浴、就寝準備
20:00	レクリエーション(肝だめし)
20:30	夜の学習(日記、ハガキ書等)
	各係のミーティング、係長会
22:00	就寝
第二日(7月15日(金))	
6:00	起床、洗面、健康観察、寝具の片付け
	早朝トレーニング(ソフトボール)
6:30	ラジオ体操
6:40	朝食準備(調理)
	各部屋のそうじ、水やり
8:30	朝食
9:00	朝食の片付け
9:30	中庭の池そうじ(奉仕作業)
10:30	昼食の準備
12:30	昼食
13:00	昼食の片付け
13:30	午睡
14:30	水泳(附中プール)
15:30	会食(バーベキュー)準備、飯合炊さん
18:00	夕食(保護者・招待者会食)
19:00	夕食の片付け、レクリエーションの準備、入浴
20:00	キャンプファイアー、花火、うたなど(夜の集い)
21:00	夜の学習(日記等) 各係のミーティング、係長会、就寝準備
22:00	就寝

第三日(7月16日(土))

6:15	起床、洗面、健康観察	9:30	荷物の片付け、合宿用具の片付け
6:30	ラジオ体操		
6:40	朝食準備、各部屋のそうじ、 水やり、テントの片付け	11:30	閉会式
8:30	朝食	12:00	下校
9:00	朝食の片付け		

9. 経費

生徒一人当たり 2,600円(自己負担)

教官一人当たり 2,500円

(内訳	食事材料代(4食分)	2,000円
		外食(1食分)	500円
		花火代	100円

保護者 参加者一人につき500円(自己負担)

招待者(校長、副校長、教頭、F₁・M₁・M₂・F₂・F₃ 各教官、A先生、Kコーチ)

計10名 約5,000円(教科運営費より支出)

下見経費 教官2名、弁当代2,000円(1,000×2)、ガソリン代実費(約2,500円)

10. 準備物

(全体) 食事材料4食分、キャンプテント3張、大テント1

(各自) 水着、タオルケット、洗面用具、タオル、短パン、水とう(お湯を入れて)、米3合、着替え、替下着、帽子、弁当(初日)、日記、筆記用具、エプロン、ハンカチ、チリ紙、トレパン(長)、バスタオル

11. 健康チェック

事前……毎日、朝・終礼時

当日……登校時、就寝前、起床時、水泳前、下校前

12. 家庭との連絡

- ・事前学習を通して、宿泊学習の目的、日程、内容を理解してもらう。
- ・参加に関して健康面、行動面での注意事項を確認しておく。
- ・参加承諾書の提出

13. 主な学習内容

日程の検討、食事の献立て、食事材料の購入、調理、外食の実施、校外学習の計画、実施、レクリエーションの計画、実施、入浴、合宿、各係活動、金銭の取り扱い(集金、計算、出納簿、決算書)

14. 係分担

・会計係	○ O・M	△ A・T	(N・M)	
・保健・安全係	○ F・T	△ A・I	K・N	
・校外学習係	○ K・K	△ K・T	K・H	
・用具・レグ・日程係	○ N・H	△ K・Y	S・K	
・食事係	○ N・M	△ T・K	N・M	H・A
	(K・K)	(K・T)	(F・T)	}

(○印は係長 △印は副係長)

- (2) 研究期間
昭 58.5 上～7 下
- (3) 宿泊学習に関する事前調査(略)

2. 研究対象

- (1) 島大附中養護学級生徒(第1～3学年)全員、15名、指導担当、加田・足立・引野・三島

V 研究結果

1. 第一次宿泊学習(春の合宿)の授業記録

月日	学習内容	学習記録 (全体学習での生徒の発言より)																																								
5/12 (木)	合宿とはどんなことをしますか。	<ul style="list-style-type: none"> ○ とまる。池のゴミとる。コイのゴミとり。(K・T、N・H) ○ キャンプファイア、(F・T、N・H、O・M、N・J) バーベキューたべた。(F・T) 肉、ネギ、くしにさしてすみでやく。(F・T) ○ 虫メガネ(K・T) はんごうでごはんつくった。(K・T) 大学の食堂でごはんを食べた。(K・T) ○ おぼけ(K・T、N・H) きもだめし(N・H) 県立プール(K・K) テントでねる。みぞをほった。 ○ 畑でやさい(トマト・キュウリ・ナス)をとった。(N・H) 																																								
↑	全	<p>板書</p> <p style="text-align: center;">前年度の夏の合宿(1泊2日)の思い出</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%; text-align: center;">夕食</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">とまる</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">あさ</td> </tr> <tr> <td>はなびかい</td> <td>池そうじ</td> <td>バーベキュー</td> <td>キャンプファイアー</td> </tr> <tr> <td>ふとんほし</td> <td>プール</td> <td>にく、くし</td> <td>はなび</td> </tr> <tr> <td>おやつかい</td> <td></td> <td>たまねぎ</td> <td>きもだめし、おぼけ</td> </tr> <tr> <td>じゅんびし</td> <td></td> <td>すみでやく</td> <td>びっころ、おやつ</td> </tr> <tr> <td>ておくもの</td> <td></td> <td>おきゃくさん</td> <td>スイカ、</td> </tr> <tr> <td>シャンプー</td> <td></td> <td>畑でやさい</td> <td>おふろ(男女別)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>とり</td> <td>テント、かや</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>はんごうす</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>いさん</td> <td></td> </tr> </table>		夕食	とまる	あさ	はなびかい	池そうじ	バーベキュー	キャンプファイアー	ふとんほし	プール	にく、くし	はなび	おやつかい		たまねぎ	きもだめし、おぼけ	じゅんびし		すみでやく	びっころ、おやつ	ておくもの		おきゃくさん	スイカ、	シャンプー		畑でやさい	おふろ(男女別)			とり	テント、かや			はんごうす				いさん	
	夕食		とまる	あさ																																						
はなびかい	池そうじ	バーベキュー	キャンプファイアー																																							
ふとんほし	プール	にく、くし	はなび																																							
おやつかい		たまねぎ	きもだめし、おぼけ																																							
じゅんびし		すみでやく	びっころ、おやつ																																							
ておくもの		おきゃくさん	スイカ、																																							
シャンプー		畑でやさい	おふろ(男女別)																																							
		とり	テント、かや																																							
		はんごうす																																								
		いさん																																								
↓	体																																									
5/13 (金)	合宿をしてどんな力がつくのですか。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ひとりでやっていく自信がついた。(K・K) ○ 取っあい 仕事で重たいものを持っているときに助け合う。(F・T) ○ 自分で考えて行動する。(K・K) ○ みんなの性格がわかる。(F・T) ○ 歩く。(K・Y) ○ 親とはなれてあまえていたのが、大人になる。(F・T) ○ やる、ガンバル、3つとまる。1泊2日、2つ、1回。 																																								
↑	全	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生は泣くかもしれん。S・Kさんが泣くかもしれません。 ○ やろう、春の合宿だ、秋の合宿もありますか。 																																								
↓	体																																									
	<ul style="list-style-type: none"> ・今年も夏の合宿しますか。 ・2泊でやってみよう。 ・その前に練習で1泊の合宿をしてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外ではんごうでつくる。2食ぐらいならできる。ラーメン ○ 弁当をかう。弁当ばかりではあきる。パンと牛乳。たまごを食べる。 ○ 外でなんか食べよう。大学へ行って食べる。 																																								
	食事はどうしますか。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">24日 昼…弁当</td> <td style="width: 50%;">夕…つくる。</td> <td style="width: 50%;">←決定</td> </tr> <tr> <td>25日 朝…つくる。</td> <td>昼…外で食べる。</td> <td>←場所はまだ決まっていない。</td> </tr> </table>	24日 昼…弁当	夕…つくる。	←決定	25日 朝…つくる。	昼…外で食べる。	←場所はまだ決まっていない。																																		
24日 昼…弁当	夕…つくる。	←決定																																								
25日 朝…つくる。	昼…外で食べる。	←場所はまだ決まっていない。																																								

月日	学習内容	学習記録 (全体学習での生徒の発言より)
5/14 (土)	<p>メニューを決めて下さい。 司会はK・K君して下さい。</p> <p>○夕食について食べたいものを発表して下さい</p> <p>○多数決をとります。2回手を上げて下さい。</p>	<p>すきやき(N・M)、さかな、サラダ、しおさば(O・M)、やきゅう(ボン)</p> <p>カレー、インゴカレー、ごはん、おすし、うどん(K・T)、ネギ(インド)</p> <p>卵(N・H)、やきそばごはん、みそしる、めだまやき、つけもの、おでん、やき肉、ちゃんこ鍋、スパゲティ(F・T)、カレー(A・T)</p> <p>オートバイ、ステーキ、やきうどん(K・H)、すきやき、らっかせい(K・Y)</p> <p>カレーライス(10人)、やき肉(2人)、カレーうどん(2人) すきやき(1人)、スパゲティ(1人)、サラダ(9人)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">カレーライスとサラダに決定</p> <p>○朝食について食べたいものを発表して下さい。</p> <p>○多数決をとります。</p> <p>カレーライス(前日の残り)(F・T)、はっさく(K・Y)、パンと牛乳(A・T)、みそしると目玉焼、つけもの、ごはん(F・T、N・M)、レタス(F・T)</p> <p>ごはん、みそしる、目玉焼(10人)、レタス(6人)、うどん(2人)、はっさく(1人)、パンと牛乳(1人)、カレーライス(1人)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ごはんのみそしると目玉焼とつけものとレタスに決定</p>
5/18 (水)	<p>どんな係がいるか。</p> <p>○まとめると、5つの係になるね。</p>	<p>① 保健・安全係 [・けがしたらくすりをつける。ふろそうじ ・荷物の点検 夜中のトイレ 毛布の点検]</p> <p>② レクリエーション、用具、時間係 [・遊び道具を準備 ・レクリエーションの司会、準備 ・時間を知らせる。]</p> <p>③ 校外学習係 [・校外学習の内容を考える。下見に行く。 ・バスの時刻を調べる。]</p> <p>④ 食事係 [・ごはんをつくる。片づける。 ・材料を準備する。]</p> <p>⑤ 会計係 [・お金をあつめる。 ・お金を計算する。 ・はらう。 ・記録する。]</p>
5/19 (木)	<p>仕事の分担をしよう。誰がどの係になったらいいだろう。</p>	<p>① 保健・安全係—OK・K O・M H・A (○印係長)</p> <p>② レクリエーション、用具、時間—OK・Y A・T F・T</p> <p>③ 校外学習係—ON・H K・H A・I S・K</p> <p>④ 食事係—OT・K N・J N・M K・N K・T</p> <p>⑤ 会計係—OK・K O・M N・M (学年1名)</p>
5/20 (金)	<p>係に分かれて仕事の相談をしよう。</p>	<p>(以下略)</p>

2. 第二次宿泊学習(夏の合宿)の授業記録
(係の反省から)

係	生徒名	係の仕事	係の反省
校外学習	K・K K・T K・H	・日程の計画 (奥出雲ふれあいの里) ・進行(タイムキーパー)	・目的地の下見をしておけばよかった。 ・見たことのない、いろいろな遊具や、設備があつて珍しかった。 ・また行ってみたい。
用具・レク ・日程	N・H S・K	・レクリエーションの計画、準備	
会計	O・M A・T N・M	・集金、計算 ・出納簿の記入	・たいへんだつた。
保健・安全	F・T A・I K・N	・おふろのそうじ ・ごみ拾い ・寝る所の準備、片づけ	・家と違って寝にくかつた。 ・皆が騒いで寝れなかつた。でも、おもしろかつた。 ・タオルケットは寒かつた。 ・虫にかまれた。
食事	N・M K・K F・T T・K H・A N・J	・食事材料の買い出し ・食事づくり ごはん、みそしる ハムエッグ、つけもの ソーメン、のりかつお オムライス、おにぎり バーベキュー 野菜洗い 野菜きざみ スイカ カレーライス サラダ、ゆで卵 串に肉や玉ネギをさす お茶 皿ふき 大学食堂で食事	・高い肉は、お金と相談してやめた。 ・米洗いをもっと練習しておきたい。 ・ごはんは、寝る前に用意してから寝ればよい。 ・家でお母さんに「どんどん使ってやって下さい」と言った。 ・朝から晩まで立ってばかりで、足がフラフラになってしまった。でもがんばってやった。 ・行動が遅く、うまくできなかった。 ・玉子がうまくわれなくて苦労した。もう少し練習をしておけばよかった。 ・オムレツの卵の数をまちがえた。 ・切り方が下手でいけなかつた。よく勉強しておきたい。 ・野菜を切ってから並べるのが下手だつた。 ・オムレツのうすやきが、なかなかうまくできなかった。 ・食事の残つた分は、どうなつたの。 ・分らないことを、皆で協力してやってよかった。 ・バーベキューは難しかつた。 ・とてもがんばってやった。休みなしでやった。 ・そうめんのめんをゆですぎて、こげてしまった。 ・めんをザルにうつすとき、流しに落ちてしまった。 ・食事係をまたやってみたい。 ・サラダとみそ汁はとてもおいしかつた。 ・カレーライスは3杯も、おかわりした。 ・なまけないでやった。 ・仕事がなくなつたら、先生に言った。 ・皆が力を合わせたから、予定通りできた。

VI 考 察

1. 生徒の取り組みの姿

この宿泊学習の、計画・準備・実施・反省という一連の学習過程で、係活動などの実際場面で生徒は、自分の果たすべき課題に対して真剣に取り組んだ。春の宿泊学習においては、しばしば、戸惑い、立ち止まり、つまずきがあり、昼食が午後3時頃になったこともあった。中には、問題意識が低く他の生徒の動きのあとを追っている生徒もいた。これらの経験をもとにして、2回目の夏の合宿では皆が協力してそれぞれの課題に取り組み、見通しをたてて比較的スムーズに活動できたように思われる。

この学習は、より生活的で現実の生活に密着した要素を多く含んでいると考えられるが同様の要素を中心に第一次(5月)から第二次(7月)へと、その学習体験を繰り返したことは、その定着に効果がみられた。



『自分たちの手でみんなつくるぞ』→

2. たくましい生活力

この実践で、生徒の活動に積極性が次第にみられるようになったが、それは、彼らの自発的行動を大切に課題への取り組みを強めていこうとしたからだと考えられる。特に、問題の解決過程を重視し、現実的問題に直面した時に見通しを立てて問題を自ら解決していこうとする力(生活力)を身につけていこうとしたねらいの設定は妥当であったと思われる。生徒が日常生活の中で本当に考えて新しい知識・技能を体得していくのは、自分自身が直接困難な場面にぶつかり、それを乗り越える必要に迫られた時であり、その時々々の生徒の心理を大切に、ゆさぶりをかけながら指導の手を加えていくことが必要であろう。

学習過程における生徒の心理	「おや?」	「たぶん ~だろう」	「やってみよう」 「考えてみよう」	「なるほど」 「わかった」	「できた」 「完成した」
教師の指導過程	問題の提示	仮説の設定	課題の明確化	課題の解決	問題の解決



←『家の人、お世話になっている人たちが招待してバーベキュー会食』

『第1テントは1時間、第2テントは30分で設営』→



3. 教師の役割

生徒の問題解決の場の設定にあたって、私たち教師の生徒に接する基本的な姿勢としては、基礎的なことをていねいに教えていくのではなく、生徒の反応をじっくり見定め、生徒の学習過程を大切にしていける立場に立つべきである。

そして、問題解決の必要感を十分に持たせながら課題に取り組みせ、その解決の充実感、成功感を味わせていくことが、その学習を真に深めていくことにつながっていくと考えられる。



『養護学級の風呂で流し合い』 →

VII おわりに

問題解決力を中心とする生活力の育成をめざして研究してきたが、今後さらに、一人ひとりの生徒の発達段階に応じた当面の課題を明確にし、新しい経験をも含み、生活経験の確かな拡大をはかりながら、生徒の生きる力を高めていきたい。

○ 参考文献

- ・ 小出進(1980)、新しい生活単元学習の創造、日本文化科学社、東京
- ・ 全日本特殊教育研究連盟(1983)、精神薄弱児研究 VO1301

日本文化科学社 東京

- ・ (1983)教育科学、数学教育、16281 明治図書、東京